

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成23年3月17日(2011.3.17)

【公開番号】特開2009-187210(P2009-187210A)

【公開日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【年通号数】公開・登録公報2009-033

【出願番号】特願2008-25429(P2008-25429)

【国際特許分類】

G 0 6 T	17/05	(2011.01)
H 0 4 N	5/225	(2006.01)
H 0 4 N	5/91	(2006.01)
H 0 4 N	5/93	(2006.01)
G 0 6 T	1/00	(2006.01)
H 0 4 N	101/00	(2006.01)

【F I】

G 0 6 T	17/50	
H 0 4 N	5/225	Z
H 0 4 N	5/91	Z
H 0 4 N	5/93	Z
H 0 4 N	5/91	J
G 0 6 T	1/00	2 0 0 E
H 0 4 N	101:00	

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月28日(2011.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

撮影位置情報が付加された画像を複数記録する画像記録部と、

前記記録された画像の中から、撮影位置の異なる少なくとも2枚の画像を選択するための選択部と、

地図データと選択された前記少なくとも2枚の画像に付加されている撮影位置情報に基づき、一方の前記画像に係る撮影位置から他方の前記画像に係る撮影位置に至る移動経路を特定し、前記特定した移動経路内の移動に伴って見えるべき風景を仮想的に表示する仮想風景作成部と、

を具備することを特徴とする仮想移動表示装置。

【請求項2】

前記移動経路での視点を入力する視点入力部をさらに具備し、

前記仮想風景作成部は、前記入力された視点に応じた前記風景を仮想的に表示することを特徴とする請求項1に記載の仮想移動表示装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

上記の目的を達成するために、本発明の第1の態様の仮想移動表示装置は、撮影位置情報が付加された画像を複数記録する画像記録部と、前記記録された画像の中から、撮影位置の異なる少なくとも2枚の画像を選択するための選択部と、地図データと選択された前記少なくとも2枚の画像に付加されている撮影位置情報とに基づき、一方の前記画像に係る撮影位置から他方の前記画像に係る撮影位置に至る移動経路を特定し、前記特定した移動経路内の移動に伴って見えるべき風景を仮想的に表示する仮想風景作成部とを具備することを特徴とする。